

事業概要説明シート（8）

【1 事業概要】

事務事業名	食育推進費	担当課	地域保健課
根拠法令等	健康増進法、食育基本法、食育推進基本計画	事業期間	平成 19 年度～(12 年目)
事業内容	<p>■金沢の伝統と文化に配慮し、食に関して正しい知識と判断力を身につけ、健全な食生活の実践により、心身ともに健康で生き生きと生涯を送ることができる市民を育てる。</p> <p>○事業詳細 [事業内容（平成30年度分）]</p> <p>1. 栄養改善対策事業</p> <p>(1) 依頼教室（食と健康教室） H30年度 37回 1,751人参加</p> <p>(2) 特定給食施設等（H30年度登録：335施設）に対する指導</p> <p>①個別指導（栄養指導員（管理栄養士等）が施設利用者の栄養管理を指導） H30年度 107施設</p> <p>②集団指導（栄養士、調理担当者等を対象とした研修会を開催） [栄養士] 平成31年2月28日開催 37施設参加 [調理担当者] ア 平成30年5月29日開催 74施設参加 イ 平成30年6月1日開催 56施設参加</p> <p>(3) 栄養ほっとライン等相談業務（主に乳幼児の食生活及び食品事業者の表示相談） H30年度 電話相談 292件 来所相談 135件 虚偽誇大広告・栄養成分表示 32件</p> <p>2. 食環境づくり事業（健康づくりサポート店の普及） 栄養成分表示や「食事バランスガイド」の掲示、アレルギーの情報提供、地元食材を使ったメニューの提供等を行う店舗や施設を登録 登録内容をホームページに掲載し、市民の健康な食生活の実践に活用してもらう。 H30年度登録店舗数 414店舗（2年に1回更新）</p> <p>3. 食生活改善推進員育成事業</p> <p>(1) 食生活改善推進員養成講座の開催 日本食生活協会の定める養成カリキュラムに沿い、5日間（20時間）実施 H30年度 講座終了者 10人 登録者数 10人</p> <p>(2) スキルアップ研修会の実施 調理技術及び衛生管理についての研修 H30年度 3回実施 延べ74人参加（推進員は3年に1回受講）</p> <p>(3) 主な活動実績 H30年度 活動者数 213人 地区組織活動 1,854回 市民参加者数 8,512人 主な活動：食育推進カー「ごはんだ号」による訪問減塩活動 17回 1,329人参加 若者の食育推進事業の調理支援 4回 105人参加 日本食生活協会委託事業 5事業 552人参加 （おやこの食育教室、男性のための料理教室、生涯骨太クッキング、世代別に取り組む生活習慣病予防のためのスキルアップ事業、食育推進啓発事業）</p> <p>4. 金沢市食育推進実践本部の設置 金沢市食育推進計画（第3次）に基づく食育事業を推進するため、関係団体（学識経験者、子育て・教育、健康推進、地域、食の生産・流通等）で構成（市長を本部長に18名） H31年2月25日 実践本部会議開催</p>		

【2 事業費および実績】

項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (予算)
事業費	147.9 万円	75.5 万円	87.7 万円	51.9 万円	85.8 万円
指標 食生活改善推進員地区活動参加者数	8,618人	6,754人	8,635人	8,512人	—
—	—	—	—	—	—

【3 市の評価】

一次評価 (担当課評価)	今後の方向性	継続	見直し、廃止の理由	—
	健康な食事を通じて金沢の食文化を推進する役割を担う食生活改善推進員は、全国的に組織化されたボランティア団体であり、市民の健康づくりの在り方に関しても保健所管理栄養士と共に日々研鑽を積んでいる。			
二次評価	今後の方向性	見直し	見直し、廃止の理由	内容見直し
	(こんなふうに見直していきます)			
食生活改善推進員について、高齢等の理由により退会する者も少なくないことから、より幅広い世代を対象に養成するなど、事業内容を見直す必要がある。				